

令和2年度 第5回 多摩市スポーツ推進審議会 会議録（要旨）

■開催日時 令和3年 2月24日（水）10時00分～11時00分

■開催場所 多摩市役所 401会議室

■出席委員 8名

小林 勉委員、永吉 英記委員、岡本 健委員、西田 英子委員、鈴木 奨委員、若月 寛
子委員、角田 二奈委員、齋藤 裕委員

■欠席委員 岡 芳弘委員、中村 一昭委員

■事務局

小泉主査、五味田主査、猪刈主事、岡崎主事

■傍聴者 0名

■議事次第

1 前回会議録（要旨）確認

2 議事

(1)多摩市体育施設に係る個別施設計画策定に向けた基本的考え方について（答申）

3 その他・事務連絡

4 閉会

■配付資料

資料1 第4回 多摩市スポーツ推進審議会 会議録（要旨）

資料2 多摩市体育施設更新に関する基本方針多摩市体育施設に係る個別施設計画策
定に向けた基本的考え方について（答申）

会議録（要旨）

【1 前回会議録（要旨）確認】

意見なし。

【2 議事】

（1）多摩市体育施設に係る個別施設計画策定に向けた基本的考え方について

資料2 多摩市体育施設更新に関する基本方針多摩市体育施設に係る個別施設計画策定に向けた基本的考え方について（答申）

委員：答申内容については今後どの機関が検討していくのか。

事務局：答申をいただいた後は、行政の責任において主にスポーツ振興課が中心に進めていく。公園駐車場など他部署との調整が必要な事柄については、関連部署と共有、連携して解決に向けた取り組みを行い、進捗状況は随時審議会にて報告させていただく。

委員：取り組みの優先順位やどの年度にどの事柄を進めていくかなどといったことは今回の答申において求められていないということか。

事務局：スポーツ施設全体の更新における基本方針について、安全に関わることについてはスピードを上げた対応が必要という事で「速やかな」、「早急な」という表現を反映している。例えば7ページの基本方針の「（1）安心・安全な施設の整備」の「イ」について、危険な状況が分かった施設は速やかな対応が必要であり、また「ウ」の酷暑時の利用料金の返還についても、安全に関わることなので、早急な対応が必要だと認識している。

委員：答申案の中で検討や対応が必要としている事柄について、その結果を報告してもらえるか。

事務局：来年度以降はいただいた答申を踏まえ、アクションプランとして計画を実行に移したい。来年度の審議会においては、情報共有をしながら進めさせていただく。

委員：一本杉公園野球場について、市内団体の利用が少ないことの理由として、利用料金が他の市内野球場に比較して高い設定にあることとあるが、その根拠を教えてほしい。

事務局：利用者アンケートや利用団体とのヒアリングの中で、利用料金が高くて市民団体での日常的な利用が難しいという意見があった。市外の法人や学校など、一定の資金のある団体の利用が多い。市内・市外の市民団体の利用に大きな違いはなく、法人の団体の利用が多いのが現状となっている。

委員：河川敷に設置された施設については、防災の観点からも市としての対応方針を示せると良

いだろう。駐車場不足の課題に関連して、自転車でも利用しやすい整備も併せて検討できれば利用機会の拡大に繋がるだろう。

事務局：いただいた意見を参考にさせていただく。

委員：新型コロナウイルス感染症の影響によりスポーツ施設の財源が減っている中で、財源をどう確保して補修や整備をしていくのか、実際にいつ実現していくのかといった具体的なロードマップを作るのか。

事務局：財源については、財政部門と調整していく。具体的な実行プランに関しては、計画の中でまとめ、市民に公表していきたいと考えている。

委員長：答申案の最終ページに結びとして、行政へのお願い、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために適切な取り組みを施設利用者においても行う必要があること、着実に取り組みを進めるためにロードマップを明確にすることで具体化していくことなどを記載したい。本日の審議内容を踏まえ、答申案を修正し書面審議として委員全ての賛同を得た後、提出したいと考えている。

事務局：答申は4月中旬を予定している。次回の審議会の予定は後日改めて連絡することとする。

【3 その他・事務連絡】

・2月1日よりスポーツ振興課長森合は健康福祉部特命事項担当課長として、新型コロナウイルス感染症対策の担当へ異動。

【4 閉会】